

生きていくために必要なもの

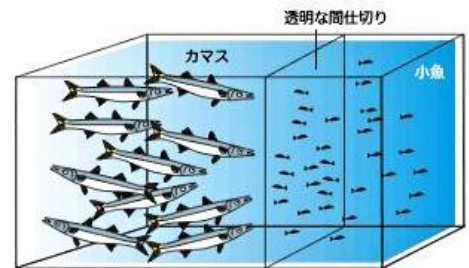
校長 相馬 美智枝

秋篠宮家の眞子さまのご結婚に関するニュースが、週刊誌だけでなく、新聞の一面でも扱われ、結婚相手の小室さんの弁護士試験の結果などがNHK等のニュースでも報道されていました。それだけ国民にとって関心事であるということですが、その眞子さまが以前「お気持ち」として公表された文書の中に「結婚は、私たちにとって自分たちの心を大切に守りながら生きていくために必要な選択」とありました。生きていくために必要なもの、眞子さまはすでに十分なものを持っているからこのようなことを言えるのだとバッシングも受けていましたが……。では「生きていくために必要なもの」は何でしょうか。

「生きていくために必要なもの」～人間らしく生きると考えれば、「日常生活活動」「仕事・生産的活動」「遊び・余暇活動」と言えるでしょう。最低限必要なものと考えれば、やはり「衣食住」でしょう。特に、食べなければ生きられないと考えられます。

では、本当に食べ物があれば生きられるのでしょうか。

「カマス」という魚の実験の話です。カマスは攻撃性の強い魚で、こそって餌をついばむ積極的な性質を持っています。このカマスを数匹、水槽に入れます。はじめカマスには普通にえさを与えます。カマスは我先にとえさに群がります。次にえさとカマスの間に、透明の板を設置します。えさを与えるとカマスはえさに向かって突進しますが、何度も板にぶつかってえさにはありつけません。いずれカマスは、「自分にはえさのところまで行くことが出来ない」と壁にぶつかることをしなくなり、おとなしくなります。透明の板を取り去っても、もうカマスはえさの方へ行こうとはしません。これが、心理学でいう「学習性無力感」の状態です。私たちも、いくら頑張っても成果が得られない時があります。そこであきらめてしまう人、中には自分で先に「限界」を決めてしまい、その手前までもいかない人もいます。一方で、困難な状況に負けずに挑戦し、努力を続ける人もいます。全盲の東京パラリンピック競泳金メダリストの木村敬一選手は、受賞者インタビューで「この日のために頑張ってきた。『この日』って、本当に来るんだなと。」と歓喜の涙を流していました。「どうせできない」とあきらめてしまっていたら、「この日」は永遠に来なかったでしょう。私は子どもたちが学習に向かう「やる気」、困難だと思っても挑戦する「勇気」を高めたいと考えます。それが「これからの時代を生き抜く原動力」になるからです。



実は、この「カマスの実験」には続きがあります。水槽に新しいカマスを入れると、何も知らないカマスは喜んでえさを食べます。それを見て、あきらめていたカマスたちも、またえさに群がるようになるそうです。仲間の存在により、チャレンジする元気・エネルギーを回復するのですね。

16人の児童それぞれに木村選手のような「この日」が来るように、これからも一人一人に寄り添い、指導を工夫し、支援していきます。

最後になりましたが、1学期も今日で終了です。本校の教育活動に際し、ご支援とご協力をいただいたこと、子どもたちの成長を支え、温かく見守っていただいたことに感謝申し上げます。今後ともよろしくお願いいたします。

6・7月の学校日記

《三校合同宿泊学習》

7月7日（木）～8日（金）、小規模校3校（美馬牛小・美沢小・明德小）による合同宿泊学習を行いました。天候にも恵まれ、予定していたプログラムはすべて実施することができ、子どもたちは楽しく活動していました。最初の活動は明德小が担当のゲーム交流でした。堂々と司会をしたり説明をしたりして、活動を進めている様子に高学年らしさを感じました。その後のウォークラリーでは、グループごとに地図を見ながら、各チェックポイントのクイズに答えていきました。進んで声を掛け合い、みんなで協力して取り組みました。また、クラフト制作では、焼き板クラフトを行いました。板に焦げ目をつけて、それをぞうきんで磨き、その上に自分の好きな模様や言葉を書き、すてきな作品を完成させていました。もちろんこのような活動も楽しかったのですが、なんと言っても宿泊棟での交流、友達とのお話が一番だったと思います。



この宿泊学習では、あらゆる場面で積極的に声を掛け、てきぱきと行動し、時間など約束ごとをしっかりと守りながら行動する姿がとても立派でした。この経験をこれからの学校生活でも生かしていきます。

《全校参観日》

6月24日（金）に全校参観日を行いました。いつもたくさんのご参観ありがとうございます。1・2年生は算数、3年生は音楽、5年生は家庭科、6年生は社会の学習の様子を見ていただきました。真剣に授業に取り組む姿を見ていただけたと思います。

授業参観後の全体懇談や個人懇談へのご参加も感謝申し上げます。子どもたちの様子についてお話しさせていただきました。

今後どうぞよろしくお願いいたします。



《合同避難訓練》

7月13日(火)に、火災を想定した避難訓練を実施しました。今年も第4消防分団の皆様の協力をいただき、合同の訓練を実施しました。

校舎からは、素早く真剣に、合い言葉(おはしも…おさない・はしらない・しゃべらない・もどらない)を守って避難することができました。その後、子どもたちは、放水体験と消火器体験をさせていただきました。消火器体験は、いざというときの大切な経験になりました。また、放水体験は、明德小学校でなければできない貴重な体験です。子どもたちも真剣に話を聞いたり体験したりして学びを深めることができました。

今回の訓練を通して、我々教職員も含めて防災に対する意識を高めることができました。ご協力ありがとうございました。



《有意義な夏休みを》

～次の点にご注意ください～

生活について

- 生活のリズムをくずさず、規則正しく生活させましょう。
- お手伝いは大切な体験学習です。
- 携帯電話やインターネットの利用、ゲームを自由にするのは危険です。ルールを作りましょう。

学習について

- 一度に多くよりも、継続させることが大切です。
- 普段の学校ではできない、自主的な体験や研究をさせましょう。

健康について

- 暑さに負けず、健康・体力の増進を図るように心がけさせましょう。
- 衛生・清潔に気をつけさせましょう。

安全について

- きまりを守り、事故のない安全な毎日を送ることができるように過ごさせましょう。
- 手を離しても、目を離さないようにしましょう。



学校閉庁日のお知らせ

教職員の働き方改革に向けた取組として、夏季休業中に学校閉庁日を設定します。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

設定日 8月10日(水)・12日(金)・15日(月)の3日間

8月行事予定

日	曜	行	事
1	月	夏季休業～16日まで	
2	火	管内校長会法制・教育経営研究会	
3	水	管内校長教育研究大会（オンライン）	
4	木		
5	金		
6	土		
7	日		
8	月		
9	火		
10	水	学校閉庁日	
11	木	山の日	
12	金	学校閉庁日	
13	土		
14	日		
15	月	学校閉庁日	
16	火	職員会議8	
17	水	特5 2学期始業式	
18	木	ふるさと学習3年 研修8	
19	金	水泳学習④ 夏休み自由研究発表会 上教研本部三役会議	
20	土		
21	日		
22	月	町へき複推進委員会②	
23	火	漢字検定	
24	水		
25	木	芸術鑑賞 研修9	
26	金	児童会⑥ 上教研本部事務局会議	
27	土		
28	日		
29	月		
30	火	集合学習（中学年）	
31	水	集合学習（低学年）	

《明德夏まつり中止のお知らせ》

新型コロナウイルス感染症に関わり、一時的に感染状況は落ち着いてきていたものの、ここに来て全国的に急増してきている状況が見られます。

「明德夏まつり」について、飲食を伴う内容は感染のリスクが高いため、形を変えて実施することも考え、PTA三役会議や明德分館運営委員会の中で話し合いました。「たくさんの方が集まるので、密になるのではないかな…」「コロナがしっかり治まって、インフルエンザのような扱いになってからでいいのでは…」など、心配する声が多く、今年度も「明德夏まつり」を中止することに決定しました。地域が一体となれる明德最大のイベントを中止にすることは非常に残念ですが、どうか趣旨をご理解いただき、今後ご支援とご協力をよろしくお願いいたします。